

宝鏡寺

東桂駅の近くにある宝鏡寺は、1356年に建てられました。ここは都留の自然と歴史を体験できる静かな場所です。この寺は、いくつかの伝統的な木造構造の建物で構成されていますが、その中でも特に注目すべきものは庫裏や寺の厨房です。この建物は都留の最大の歴史的建造物であり、建設日が確定したものの中で最古のものです。

寺の背後には花見の人気スポット、宝鏡寺山があります。寺の本堂の真後ろにある斜面は、5月上旬に明るい黄色の花が咲くヤマブキソウで覆われます。この花はこの地域でも稀で、天然記念物と指定されています。この山はまた多くの桜の木で覆われており、春には多くの人を訪れます。この山上からこの周辺を見渡す景色も素晴らしく、一見の価値があります。